

デジタルの力で病院選定をスムーズに



「救急支援システム」の運用後の変化

病院と情報共有がリアルタイムに

これまでの救急活動では、現場や傷病者の状況を電話で病院へ伝えていたため「イメージどおりに伝えられない」問題がありました。

救急支援システムを取り入れたことで、救急隊員がタブレット端末に入力した文字や撮影した画像をリアルタイムに病院と共有することができるようになりました。

▶ 病院決定までの時間が短縮

2026年2月から本格運用を始めて、時間短縮の効果が少しずつ表れています(下表)。

救急隊と病院の情報共有がスムーズになったことで、搬送先を決定するまでの時間が短くなったと現場の救急隊から実感の声がありました。

結果的に病院の受け入れ準備も整いやすくなり、傷病者への処置検査などが早期に行われるなど多くのメリットがあります。

2月から4月までの平均	2025年	2026年
病院決定までの平均時間	9.2分	8.1分



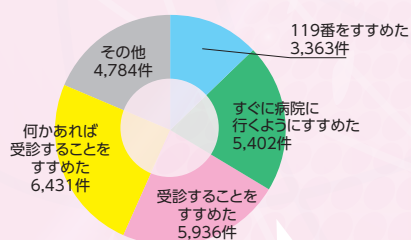
タブレット端末で撮影をすることがあります

事故や傷病者の状況をタブレット端末やスマートフォンで撮影することがあります。撮影した画像は病院との情報共有を目的に使用されます。現場活動へのご理解とご協力をお願いします。

「急な病気・けが」迷ったときは#7119、#8000

家族の様子がなんとなくおかしい…
この怪我は救急車を呼んだ方が
良いかな こんな時あなたはどうしますか？

#7119 はこんなとき、看護師のアドバイスが受けられる相談窓口です

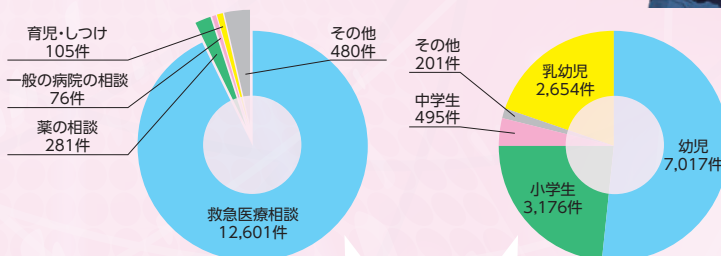


#7119の相談実績

(令和7年度 福島県) 対応件数25,916件

15歳未満の方の
症状に関する相談は **#8000**

夜間急にこどもの具合が悪くなったとき、看護師・保健師・医師などに相談できる窓口です。家庭で可能な対処法のアドバイスや受診可能な医療機関の案内を受けることができます。



#8000の相談実績

(令和7年度 福島県) 対応件数13,543件

▶ 看護師のアドバイスが受けられます

相談内容をもとに応急手当の方法や受診医療機関の案内を受けることができます。

また、緊急性が高いと判断した場合には119番通報へのかけ直しの案内など、相談者の状況に応じたアドバイスを受けることができます。

▶ 相談先は？

	回線種別	番号	受付時間
救急電話相談	プッシュ回線・携帯電話	#7119	毎日24時間
	ダイヤル回線	024-524-3020	
福島県子ども救急電話相談	プッシュ回線・携帯電話	#8000	毎日午後6時から翌朝8時
	ダイヤル回線	024-521-3790	